

市民オンブズ岡崎

ホームページ

<http://onbuds-okazaki.org/>

NO. 1 1 1

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内
「市民オンブズ岡崎」

TEL (0564) 53-7857 FAX 53-8038

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2019. 8 .16

福祉会館移転に ボランティア団体から異論続出

福祉会館移転を既定事実として、ボランティア団体にアンケートを求めた回答結果を情報公開請求した

岡崎市は福祉会館から社会福祉協議会及びボランティアセンターを一方的に追い出し、岡崎市美合町にある勤労文化センターに移転することを既定事実として、各団体の説明会を4月16日におこなった。その機会に渡されたアンケートは移転後の会場利用についてのアンケートではあったが、回答は83団体のうち60近くの団体から回答が寄せられていた。そのすべてを情報公開で入手した。その中で、質問5として自由記載の要望・質問項目がありました。これを拝見すると、実際障害者を抱えてみえる団体や福祉会館を拠点にして活動してみえる団体からは移転の再考を願うコメント多くありました。岡崎市の福祉を発展させるためには、一度移転計画をストップしてボランティア団体とじっくり将来設計について話し合うべきだと考えます。

福祉会館は何のために作ったのか？ 計画の撤回を！

質問5 自由記載された要望等の一例をあげると以下の通りです。

①駐車場の状況が具体的に判らないことも心配材料ですが、公共交通機関を使っでの移動

私どもは■■■することが活動主体となっていますので、移動先で今までのような■■■が整うかも切実な問題です。

[illegible]

ボランティアもボランティアである前に岡崎市民である事をお忘れではありませんか？公僕である市職員がアクセスの便利な場所に居座り、社会福祉の集中という大義名分の元に、税金で改築し移転するという事が本当に社会福祉なののでしょうか？社会福祉の衆智集中というなら、今空室が目立つ西庁舎に全ての機能を移してはどうですか？

また場所が変わり、アクセスが悪くなったという理由で今参加しているボランティアの人数が減った場合は、全国から来る■■■■■■■■を断らなければならなくなります。その際にも「岡崎市から不便な所に移動させられた為、■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ボランティアが来られなくなったのでお断りします」と伝えるつもりです。

③ 車の無い方や年齢も多く、移転先では定例会等の集合がむづかしくなり、非常に困ります。もう少し交通手段の便利が良ければ納得しますが余りにも押しつけの行政にはがっかりします。一生懸命なボランティアさん全体に対する配慮が足りないと思います。

④ 4/16日の説明会資料1番(又は追加資料)を聞きながら専門的用語を上手に使う話されてもボランティアセンター等が移転しなくてはならない必要性が全く伝わって来ません。福祉まつりも総合公園からむらさき館へ何となくかたづけ仕事にされている様な気がします。岡崎は歴史もあり美しい街と誇りに思うのに、福祉行政からはどんどん遠ざかっている様な気がして淋しくなります。

このように不満が噴出しています。利用者が利用しなくなるような福祉政策が後退する今回の移転計画は税金の無駄遣いにもなり、撤回すべきと考えます。また、アンケートに答えた回答者はともかく、団体名や添付された新聞記事までも不開示にしたことは、市民の知る権利を著しく侵害するものとして、異議ありと審査請求を行いました。

審 査 請 求 書

2019年8月7日

岡 崎 市 長 様

(審査請求人)

住 所
氏 名 渡 邊 研 治
電話番号

次のとおり異議申立てをします。

1 審査請求に係る処分の内容

岡崎市長が令和元年7月10日付け31地第450号で行った公文書の一部を非開示とした以下の処分

(第一回) ボランティアセンター及び会議室の利用に関するアンケート回答用紙及び集計表

2 審査請求に係る処分があったことを知った年月日

2019年7月17日

3 審査請求の趣旨

審査請求に係る処分の全部を取り消すとの決定を求める。

4 審査請求の理由

異議申し立てに係る処分は、次の理由により違法である。

(1) 処分庁の非開示処分の根拠条例と理由

岡崎市情報公開条例（以下「条例」という）第1条に「地方自治の本旨にのっとり、市民の知る権利を尊重し、公文書の開示を請求する権利を明らかにするとともに、情報公開の総合的な推進を図ることにより、市の諸活動を市民に説明する責務が全うされるようにし、もって市政に対する市民の理解と信頼を深め、公正で民主的な市政の推進に資することを目的とする。」とある。

にもかかわらず、岡崎市長から「回答者、個人が特定できる情報及び個人的見解については個人に関する情報であって、公にすることにより個人の権利利益を害するおそれがある」として条例第7条第2号に該当するとして非公開処分を行った。また、その他の部分については「事務事業の適正な執行に支障を及ぼすおそれがある」として条例第7条第6号に該当するとして非公開処分を行った。

(2) 異議

しかしながら、条例第7条第2号に該当するとしている本件非開示部分のボランティア団体名および代表者名はそもそも個人情報ではない。また、問5の自由記載についても、その回答は団体を代表して表明された要望であり、個人の意見表明でもない。よって条例第7条第2号に該当しない。非開示が認められる情報は回答者名のみである（団体連絡先住所・TELが含まれるかも）。

その他の部分は事務事業の適正執行の支障としているが、説明会ではすでに既定方針とボランティア団体等に説明されており、事務事業の支障があるとは考えづらい。

条例第7条第6号に該当するためには、具体的にどの部分が支障になるのか示す必要がある。しかし何ら示しておらず、条例第7条第6号に該当しない。条例第1条にある「市の諸活動を市民に説明する責務が全うされる」ことに違反する。

(3) 権利侵害

行政行為が適正に行われているのかどうか、岡崎市情報公開条例によって保障された市民の「知る権利」を著しく侵害された。

(4) 審査請求

以上の点から、本件処分の取り消しを求めるため、本審査請求を提起した。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対し審査請求をすることができます。」との教示があった。

6 添付書類

第1号証 公文書開示決定通知書

第2号証（第一回）ボランティアセンター及び会議室の利用に関するアンケート調査

第3号証 非開示となったアンケート回答の一例（見本として一部を抜粋）

例会の案内

9月3日（火）PM7時00分～

岡崎市中心図書館（りぶら）1F 102B

10月1日（火）PM7時00分～

岡崎市中心図書館（りぶら）1F 102B

市民オンブズ全国大会が岐阜で開催されます。近くでの開催ですので、ぜひ参加してみてください。（別紙チラシ参照）

(第一回) ボランティアセンター及び会議室の利用に関するアンケート調査

現在、岡崎市では社会福祉協議会の事務所を(仮称)社会福祉会館(現 勤労文化センター(美合町))に移転する計画について社会福祉協議会へ申し入れをしております。

これに合わせてボランティアセンター及び登録団体が利用できる会議室が(仮称)社会福祉会館に移転した場合の利用についての意向を伺います。

現在(移転前)の福祉会館内ボランティアセンターの利用についてお伺いします。

問1 ボランティアセンターをどの程度利用していますか。

- ア. 週1回以上 イ. 月2～3回程度 ウ. 月1回程度
エ. 年数回程度 オ. 年1回以下 又は. ほとんど利用しない

【問1でア～エに回答した団体に伺います】

問1-1 ボランティアセンターにはどのように来所しますか。

主に利用する手段及び人数についてご記入ください。(1人あたり1つを選択)

- ア. 自家用車(乗合せ含む) 人 イ. 公共交通機関 人
ウ. 徒歩のみ 人 エ. 自転車、オートバイ 人
オ. その他(内容をお書きください:)

問1-2 ボランティアセンターに来所する会員に交通弱者の方はいますか。

(交通弱者: 車いす、杖、視覚障害のある方など移動を制約される方)

- ア. いない イ. 会員の1～3割 ウ. 会員の4～6割
エ. 会員の7～8割 オ. 会員の9割以上

【問1-2でイ～オに回答した団体に伺います】

問1-3 ボランティアセンターに来所する会員のうち、交通弱者の方の来所手段は何か。

- ア. 自家用車(送迎の場合も含む) 人
イ. 自宅から徒歩又は車いす 人
ウ. 最寄り駅から徒歩又は車いす 人
エ. 最寄りのバス停から徒歩又は車いす 人
(電車との乗り継ぎも含む)
オ. その他(内容をお書きください:)

移転後の（仮称）社会福祉会館内のボランティアセンターの利用（予定）についてお伺いします。

問2 （仮称）社会福祉会館に移転した場合、ボランティアセンターをどの程度利用しますか。（設備等は現在と同一の条件としてお考え下さい。）

- ア. 利用回数は増加する イ. 今までと同程度利用する ウ. 利用回数は減少する
エ. わからない

【問2でア・イに回答した団体に伺います】

問2-1 （仮称）社会福祉会館への来所手段は何が想定されますか。

主に利用する手段及び人数についてご記入ください。（1人あたり1つを選択）

- ア. 自家用車（乗合せ含む） _____人 イ. 公共交通機関 _____人
ウ. 徒歩のみ _____人 エ. 自転車、オートバイ _____人
オ. その他（内容をお書きください： _____）

【（仮称）社会福祉会館に来所する方に交通弱者の方がいる団体に伺います。】

問2-2 （仮称）社会福祉会館内のボランティアセンターに来所する会員のうち、交通弱者の方の来所手段は何が想定されますか。

- ア. 自家用車（送迎の場合も含む） _____人
イ. 自宅から徒歩又は車いす _____人
ウ. 最寄り駅から徒歩又は車いす _____人
エ. 最寄りのバス停から徒歩又は車いす（電車との乗り継ぎも含む） _____人
オ. その他（内容をお書きください： _____）

【問2でウ. 利用回数は減少すると回答した団体に伺います】

問2-3 （仮称）社会福祉会館への移転後にボランティアセンターの利用回数が減少すると考えられる理由は何ですか。

- ア. 移転後は（仮称）社会福祉会館に行きづらくなるため
イ. 移転後は（仮称）社会福祉会館に行けなくなるため
ウ. 移転以外の理由による減少
エ. その他（内容をお書きください： _____）

現在（移転前）の福祉会館会議室の利用についてお伺いします。

問3 福祉会館会議室をどの程度利用していますか。

- ア. 週1回以上 イ. 月2～3回程度 ウ. 月1回程度
エ. 年数回程度 オ. 年1回以下 又は ほとんど利用しない

【問3でア～エに回答した団体に伺います】

問3-1 福祉会館会議室の利用目的は何ですか。

- ア. 団体の活動 イ. 団体の定例会などの会合 ウ. 両方
エ. その他（内容をお書きください： _____）

問3-2 福祉会館会議室にはどのように来所しますか。

主に利用する手段及び人数についてご記入ください。（1人あたり1つを選択）

- ア. 自家用車（乗合せ含む） _____人 イ. 公共交通機関 _____人
ウ. 徒歩のみ _____人 エ. 自転車、オートバイ _____人
オ. その他（内容をお書きください： _____）

問3-3 福祉会館会議室に来所する会員に交通弱者の方はいますか。

（交通弱者：車いす、杖、視覚障害のある方など移動を制約される方）

- ア. いない イ. 会員の1～3割 ウ. 会員の4～6割
エ. 会員の7～8割 オ. 会員の9割以上

【問3-3でイ～オに回答した団体に伺います】

問3-4 福祉会館会議室に来所する会員のうち、交通弱者の方の来所手段は何ですか。

- ア. 自家用車（送迎の場合も含む） _____人
イ. 自宅から徒歩又は車いす _____人
ウ. 最寄り駅から徒歩又は車いす _____人
エ. 最寄りのバス停から徒歩又は車いす _____人
（電車との乗り継ぎも含む）
オ. その他（内容をお書きください： _____）

移転後の（仮称）社会福祉会館会議室の利用（予定）についてお伺いします。

問 4 （仮称）社会福祉会館に移転した場合、移転後に（仮称）社会福祉会館の会議室をどの程度利用しますか。（設備等は現在と同一の条件としてお考え下さい。）

- ア. 利用回数は増加する イ. 今までと同程度利用する ウ. 利用回数は減少する
エ. わからない

【問 4 でア・イに回答した団体に伺います】

問 4-1 （仮称）社会福祉会館への来所手段は何が想定されますか。

主に利用する手段及び人数についてご記入ください。（1人あたり1つを選択）

- ア. 自家用車（乗合せ含む） _____ 人 イ. 公共交通機関 _____ 人
ウ. 徒歩のみ _____ 人 エ. 自転車、オートバイ _____ 人
オ. その他（内容をお書きください： _____ ）

【（仮称）社会福祉会館に来所する方に、交通弱者の方がいる団体に伺います。】

問 4-2 （仮称）社会福祉会館会議室に来所する会員のうち、交通弱者の方の来所手段は何が想定されますか。

- ア. 自家用車（送迎の場合も含む） _____ 人
イ. 自宅から徒歩又は車いす _____ 人
ウ. 最寄り駅から徒歩又は車いす _____ 人
エ. 最寄りのバス停から徒歩又は車いす（電車との乗り継ぎも含む） _____ 人
オ. その他（内容をお書きください： _____ ）

【問 4 でウ. 利用回数は減少すると回答した団体に伺います】

問 4-2 （仮称）社会福祉会館への移転後に会議室の利用回数が減少すると考えられる理由は何ですか。

- ア. 移転後は他施設の会議室を利用するため
イ. 移転後は（仮称）社会福祉会館に行きづらくなるため
ウ. 移転後は（仮称）社会福祉会館に行けなくなるため
エ. 移転以外の理由による減少
オ. その他（内容をお書きください： _____ ）

問 4-3 活動場所や定例会などで使用する会場は他施設で確保できそうですか。

- ア. できると思う
イ. 使用料の補助があればできる
ウ. これから検討するので分からない
エ. できないと思う
オ. その他（内容をお書きください： _____ ）

問5 その他、要望事項があればご記入ください（自由記載）

貴団体のことについてお伺いします。

団 体 名： _____

代 表 者： _____

回 答 者： _____

団体連絡先：住所 _____

TEL _____ FAX _____

会 員 数：10才～20才代（男性 _____ 人、女性 _____ 人）
30才～40才代（男性 _____ 人、女性 _____ 人）
50才～60才代（男性 _____ 人、女性 _____ 人）
70才代 （男性 _____ 人、女性 _____ 人）
80才代以上 （男性 _____ 人、女性 _____ 人）

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

なお、本アンケート、その他移転計画に対してご不明な点やご質問は個別に対応させていただきます。

また、回答内容について後日確認させていただく場合がございますのでご了承ください。

【アンケートの提出方法】

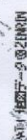
アンケートに同封した返信用封筒によりご返信いただくか、下記連絡先までFAXによりご送信ください。

なお、お忙しいところ恐縮ですが、平成31（2019）年5月10日（金）までにご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

【連絡先】 岡崎市福祉部地域福祉課総務施策係

TEL:0564-23-6922 FAX:0564-23-7987

岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンター一移転予定先位置図



岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンター移転計画スケジュール（予定）

※記載内容は平成 31 年 4 月 16 日現在における予定です。

予定年度	予定する内容	備考
平成 31（2019）年度	（現）岡崎市勤労文化センター改修工事に関する 実施設計業務 ※改修後の建物平面図の作成や工事スケジュールなど、改修 工事に必要な事項を設計します。	※市役所関係各課と社会福祉協議会など 関係団体で移転に必要な内容を協議しま す。 建物改修工事に必要な内容は 8 月末ま でに協議を終える予定です。
平成 32（2020）年度	（現）岡崎市勤労文化センター改修工事の実施	※勤労文化センターの工事年度が、福祉会 館の工事年度と重なります。 工事方法によっては福祉会館会議室の 使用に制限が生じることも想定されます ので、決まり次第ご連絡差上げます。
平成 33（2021）年度	（仮称）社会福祉会館の供用開始 ※ 4 月 1 日供用開始予定	※ 4 月 1 日からの供用開始を目指しま すが、工事や引っ越しのスケジュールにより 4 月 1 日以降の供用開始となることもあ ります。

圖書集成醫部全錄
未開書目

ボランティアセンター及び会議室の利用に関するアンケート（集約結果）2019.5.10 締切
問5 要望（自由記載）

① 説明が充分になされていない状態で移転の話が進んでしまい、とても残念です。移転先

を改修することですが、様々な障害に対応した設備をつけていただけるのか、気になるところです。改修工事計画の説明及び各団体からの意見収集、当事者による現地確認などの機会を設けていただきたいと思います。

② 駐車場の状況が具体的に判らないことも心配材料ですが、公共交通機関を使っでの移動

が格段不便になるであろうことが心配であり、活動への影響を懸念します。

子どもは■■■することが活動主体となっていますので、移動先で今までのような■■■が整うかも切実な問題です。

他にも細々と心配な材料はありますが、まずもって突然「決定事項」としての通知に不親切を感じます。もっと事前に説明なり意見聴取があつて然るべきだったのではないでしようか。

③ コピー機の利用や事務処理は現場所でも対応可能にすべき

視覚障がい者団体も現福祉会館を使用している。移転した場合、今後会議室の利用や、社協への相談等大きな支障をきたすおそれがある。十分な検討と配慮が必要。

④ ■■■■■■です。ボランティアセンターに■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

■

■■■などを置く場所があります。移転する場合、同等の条件が必要になると思います。会員■■■常に活動している数も■■以上です。来年福祉会館の会議室の使用が制限される場合、代替の部屋の確保もお願いしたいと思います。福祉会館はボランティアの大事な拠点だと考えます。納得できる回答をいただきたいです。

⑤ ・エレベーターを広くしてほしい。

- ・地域交流センターの利用を無料にしたい

- [illegible]

- ・雨が降ったとき、濡れないようにアーケードをつけてほしい。

(個人意見)

■■■■■■■■■■■です。30年以上にわたり、■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■から厚い支援を受けて、緑の家にあった社会福祉協議会時代から■■■■■■■■
として共に活動しております。

当時は、活動場所がなく、セキレイホールの会議室を利用していました。■■■■■
■■■■■です。ご存知のように■■■■■が必要です。
これ等の機材は、全てボランティアセンターの倉庫及び、社会福祉協議会室内に保管して
あります。

現在、■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■は、■■■■■■■■が主な活動場所になっています。福祉会館が中心部から離れた場所へ移動すれば、機材の運搬が一層、困難になり活動にも支障をきたすおそれが予想されます。

際にも「岡崎市から不便な所に移動させられた為、■■■■■■■■■■ボランティアが来られなくなったのでお断りします」と伝えるつもりです。

そういう事態を避ける為に、また今と同様な活動を妨げない為に、ボランティアセンターの移転は最小限にして頂きたいと切にお願いです。

⑫ 私共のグループにおいては、事務局が美合町に移転されてもあまり影響はありませんが、

やはりボラ連として、又、ボランティアをやってみえる方や利用している方の困難さを考えると移動には反対ですし、行政のこれまでの報告では納得できません。会員の方もかなり行政には不信感をいだいている方も多いです。今後のスケジュールで意見要望が聞いているだけの機会を具体的な日程、計画を教えてくださいとよいと思います。個別の対応ではなく、みなさんと一緒に考えていく方向へと進めて行ってほしい。

⑬ 長い間、活動の拠点として、サークルを続けて来ましたが、福祉会館の移転になればサ

ークルを続ける事は大変困難になると思われます。今まで同様に、ボランティアの皆が活動出来るよう共に考えていただきたいと思います。

⑭ 車の無い方や年齢も多く、移転先では定例会等の集合が更にむづかしくなり、非常に困

ります。もう少し交通手段の便利が良ければ納得しますが余りにも押さえつけの行政にはがっかりします。一生懸命なボランティアさん全体に対する配慮が足りないと思います。

⑮ 4/16 日の説明会資料 1 番（又は追加資料）を聞きながら専門的用語を上手に使う話さ

れてもボランティアセンター等が移転しなくてはいけない必要性が全く伝わって来ません。福祉まつりも総合公園からむらさき館へ何となくかたづけ仕事にされている様な気がします。岡崎は歴史もあり美しい街と誇りに思うのに、福祉行政からはどんどん遠ざかっている様な気がして淋しくなります。

⑯ 現在、福祉会館を利用し、■■■■■■■■の方たちと■■■■を開いています。ボランテ

ィは自動車、町バスを利用し集まっていますが、当事者は徒歩、交通機関、親等の送迎を利用しています。現在の場所の近くに住んでいる当事者の方たちには遠くなることへの不安があります。

また、■■■はなるべく個室利用が好ましいので移転準備の来年度を含め、会場の確保が心配です。尚、当事者の人数はアンケートに入れてありません。自由参加で毎回当事者の参加人数は変わります。

⑰ 各グループの連絡ボックスは必ず設置する。

連絡用内容の印刷室を必ず設置する。

⑱ よろしくお願いいたします。

⑲ （連絡会議に参加するのみ）社会福祉協議会、ボランティアセンター移転計画について

■■■■■■■■は全員移転計画に賛成です。理由は市内、何処でも良いです。駐車場も広く安心である。

交通の便が悪いとの意見が多く有りましたが南部方面の団体はいつも国道や橋を渡っていたんです。（岡崎市には市内各地に施設が有るので団体皆で考えればよい）。．．．移転しても５～１０年後にまた移転が有るかも．．．？市内循環バスを廻して戴く手もある。（循環バスが他の市に比べルート少し変では）。

現在、福祉会館を使われて居る団体の皆さん方は市民の財産に対して使用料を払っているのでしょうか。（判らない）。移転後は各団体から使用料を戴くべきだとも思います。多くのグループは自分達で工面しながら活動しているのです。（絶対払って戴くべき）。

* 先日の話を聴いて自分勝手な甘えが多すぎるね。大家さんが場所を準備して居るのに文句無いよ。（家賃を沢山払って居れば別だが）。

②① 駐車場が必要です。

[illegible]

②⑤ 場所的にかなり不便になり、決定としての話し合いがとても残念に思います。今までの利用者との話し合いから始まると良かったと思いました。人数も多いので、アンケートもわかりにくく、回答しづらかったです。

⑳ 労働福祉センターはとにかくアクセスが悪い。今の福祉会館を福祉会館として充実させてほしい。市役所と分離しないでほしい。

たない橋を作る金があったら他にやることがあるだろう。恥を知ってほしい。

②⑧ 私の団体については特にございません。

②⑨ 皆さんの意見が反映してよりよい方向に向っていっていくと“いいな”と思います。

⑩ 移転先の設備内容が詳しく分かりませんが、駐車場対策（雨天時、バリアフリー等）、交通手段（福祉会館から「まちバス」の運行）

[illegible]

③② 交通の便が悪い。

③ 私達の団体は市内各所に出かけていくボランティアなのでボランティアセンターの施設利用はあまりありませんが■■■■■は利用できる場所が限られています。しかし会場費として補助（助成）が頂けるのでとても助かっています。ありがとうございます。社協の方々に支えて頂いてボランティア活動が成り立っています。

③ せっかく移転するのだから■■■■■■■■■■■■■■■■■■■が出来る室屋を確保して下さい。現在も■■■■に苦勞しています。■■■■のボランティア団体は皆さん同じだと思います。

㊥ 移転計画は聞いてなく、欠席した時に決まっている様なかたちで伝わってきました。説明不足以前の問題です。高齢者が多い中、移動がむずかしい事、役所の手続き他、一緒に出来る事何度も足を運ぶのも大変になってきています。現状維持を望みます。

③⑥ ■■■■■■■■■■の保管スペースを確保して下さい。現状では狭い。

③⑦ ・活動場所を確保しても、今までのような会の定例会の資料、レジメなどの印刷がしづらくなり、手伝ってくれる会員が減少する。代表一人の負担が多くなることがわかっている。会員も減少していくだろう。・場所が不便になれば高齢者が参加できない。

(個人意見) 移転することが障がい者をフォローするボランティアの減少。ボランティアに参加する団体の縮小、解散の危機をはらんでいます。(私も代表として困っている)

⑳ ①貸室及び備品（パソコン、プリンター等）が同等以上の条件で利用できること。②年齢的に今後交通弱者になる可能性が高いので、施設内及びバス停からの道程、駐車場等の周辺を全天候に配慮し、安全かつ安心して移動できるように環境整備してください。（長期的なビジョンを基に改修してください。）③移転先周辺の慢性的な交通渋滞を緩和する対策を講じてください。

㊦ ①現在の福祉会館は、市役所の横にあり、しかも「まちバス東西線」「まちバス南北線」の発着場があり、名鉄バスも市役所口、徳王神社前のバス停が近くにあり公共交通機関が障がい者や足の不自由な人の利用しやすい環境にある。しかし、勤労文化センターは近くバス停で光が丘バス停のみであり、交通量の多い道路の横断や段差のある道路を通行しなければなりません。

② 市の考え方に福祉総合相談体制の構築を図ると言っておられるが、現実的に現福祉会館内に窓口が出来たとしても、組織体制を全て統一して従前の縦割り行政から脱却できれば良いのですが、窓口に来られても結局、たらい回しになり回答や結論もそれぞれの部課の上司に決裁を仰ぐことにより、現在と変わらないと考えられる。

③ 現在の福社会館には、すでに福祉と言えない社会文化部・環境部・教育委員会が入っ

ており、究極には市役所の第3庁舎化しているのが現実であり、その部課を戻すなどの対応をしてから移転を考えて頂きたい。

④ 第6次岡崎市総合計画後期基本計画に基づき推進をされていると思うが、その中で、「地域での福祉を支える福祉団体、ボランティア団体、学区福祉委員会などの市民活動団体を育成・支援します。」さらに、健康、障がい者及び高齢者福祉に力を入れると明確にされているが、それは、市役所内部のこととして進めようとしていないですか。現在の計画は実質の福祉切りではありませんか。

⑤ 勤労文化センターを福祉会館と名前を替えれば済むとお考えならば、私たちボランティア団体としましては、異議を唱えるしかありません。

④⑩ 会議、定例会をする会場は他の団体とかさなって会場を確保することがむずかしいと思います。活動が少なくなってしまうことを心配しております。

④⑪ ボランティアセンターと福祉会館会議室の利用頻度は毎月一回の定例会の日だけなので、問1～2と問3～4が同じ答えになりました。＊カラーコピー、パソコンの利用がもっとやりやすい環境になると助かります。よろしくお願いします。

④⑫ アンケートの回答をするに当り、アンケート内容が場所移転について合っていないと思います。新福祉会館、ボランティアセンター（大きくは社協）をどのように市民に生かしていくかが全く机上でしか考えられていないと思います。今後の高齢化時代、又少子化時代に予防的な考えからも（寝たきりの人を減らす、高齢者の活躍の場の提供）、弱者も含めて全ての市民が生き生きと活躍できる町になってほしいと願っています。まして下のような個別に各団体の質問について対応するのは横のつながりもあるので、この書き方しだい、型だけのアンケートに思います。ボランティア風をふかせている方々にも疑問を感じ、社協やボラセンからも距離を置いています。もう少し弱者の心に寄り添い、事前の話し合いがあるとうれしいです。建物が古くても小さくても、せめて公共交通機関の最寄りの駅から近く、平坦な所の検討をお願いしたいと思います。以上。